



海外教育旅行推進事業

韓国研修(2025.12.20-23)

徳島県立脇町高校 片岡桜 熊澤清乃 坂本梓

○研修の目的

- ①異文化体験を通して、豊かな語学力やコミュニケーション能力を身につける。
- ②国際的に活躍できる人材を目指して、積極的に活動する。

—私たちの学びのテーマ—

- 異文化理解と「当たり前前再発見」を目指して国際的な視点を持つ。
↳日本と似ている部分があるからこそ、違いを認め、多様性を受け入れる柔軟な視野をもつ。
- 資料や映像だけではわからない、現地でしか感じられない学びを得る。
- 国際政治や南北分断の歴史に触れ、国際社会の現状を学ぶ。
- 現地の人と価値観にふれた「深い」会話をする。
- 語学学習のモチベーションを高める。

旅程

12月20日



徳島阿波おどり空港
→仁川空港

12月21日



モータースタジオ
DMZ/第3トンネル
Nソウルタワー

12月22日



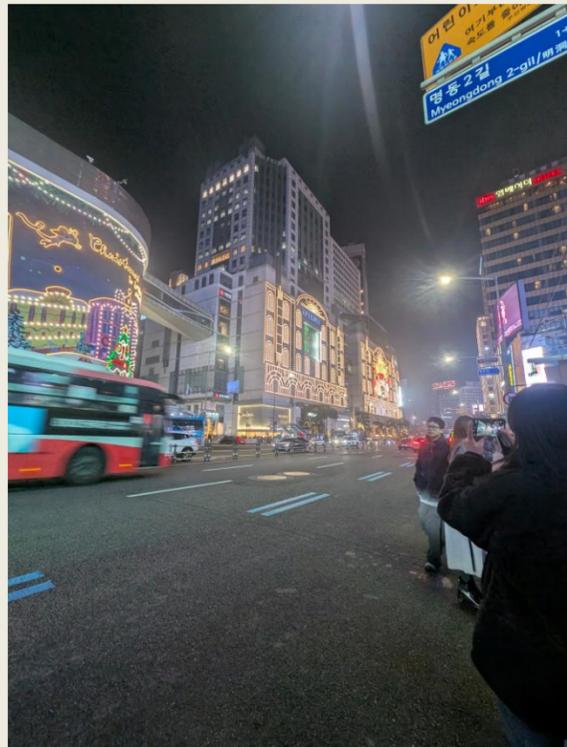
仙遊島公園
景福宮、明洞など
NANTA劇場

12月23日



仁川空港→
徳島阿波おどり空港

明洞



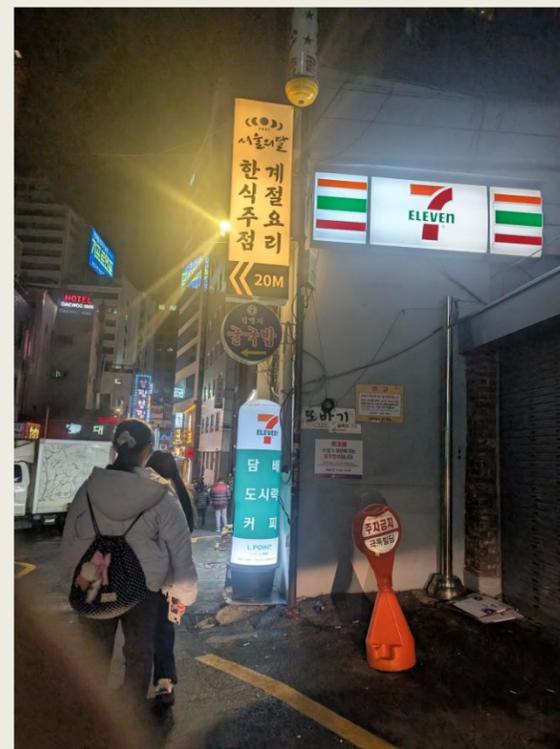
クリスマスシーズンのプロジェクションマッピング(新世界百貨店本店)。

建物全体を使った35万個のLEDによる幻想的なショーが無料で楽しめ、歩道が人で埋め尽くされるほどの人気がある。



カラフルな看板が並ぶ韓国最大の繁華街“明洞”

飲食店も多く、韓国文化を感じられる場所で、たくさんの方が集まっている。



日本でなじみのコンビニ

コンビニエンスストアは7-ELEVEN（日系）他、GS25、CU、e-martなど4大チェーンが主流。



現代モータースタジオ高陽



- 展示している自動車に自由に試乗

→現代自動車の高級ブランド「ジェネシス」が展開するモデル(2025年12月時点)を見ることができた。

- 自動車の製造工程を現地ガイドが説明してくれる体験的なツアー。

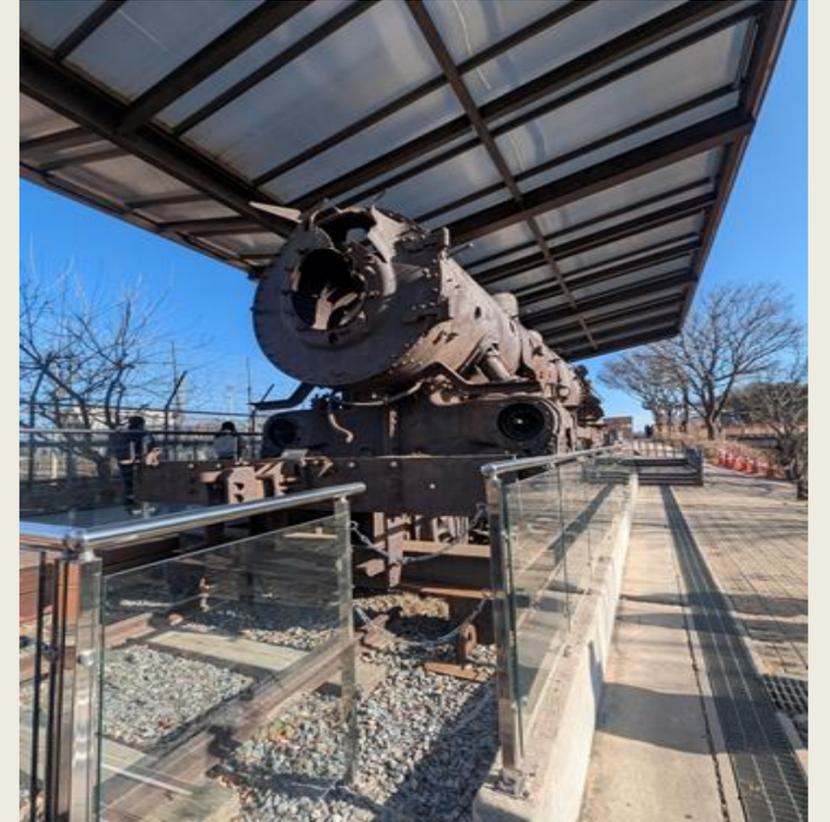
→ボディーを作る鉄に触れたり、安全機能を確認する実験を見たり、さらに未来の自動車の試乗体験ができる。

○Hyundai Motor Company(現代自動車)

韓国国内販売率が傘下のKia Corporation(起亜)を含め、約70%～80%のシェアを誇る。



DMZ/第3トンネル



DMZ … 北朝鮮から流れるイムジン川と隣接し、北朝鮮との国境が見え、観光地。軍事境界線の近く。

第三トンネル…韓国・北朝鮮間の非武装地域を設けた後、北朝鮮側から地下に掘られたトンネル。第三の由来は3番目に発見されたから。

実際にDMZや第三トンネルに行き、朝鮮戦争は完全に終了したわけではないことを肌で感じた。朝鮮戦争の説明動画や銅像で”統一”が強調されていたのも印象的だった。



仙遊島公園(Seonyudo Park)



- 浄水場として使われていた施設を再利用して整備された公園。現在は環境再生型施設。
- 様々な種類の鳥や動物たちが生息する自然豊かな環境。
- 自然散策とゴミ拾いボランティアを行った。
- 小さな子供たちも遠足に来ていた。



NANTA劇場



- 韓国発の大人気ナンバーバル(言葉を使わない)パフォーマンスショー。大人も子どもも、海外から来た人も楽しめる。
- 韓国の伝統的なリズムに合わせて進むコメディ。
- レストランの厨房を舞台に、4人の料理人たちがドタバタ騒動が巻き起こす。包丁・まな板・鍋などのキッチン用品を楽器のように使って楽しませてくれた。

○自由行動(現地大学生との交流)



- 両国の学校生活や文化について紹介し合い、互いの国への理解を深めた。隣国であるのに知らないことも多く、韓国への関心が高まった。
- 韓国語や日本語を使って交流し、言葉を通して人と人が繋がる力を実感した。大学生の日本語がとても上手く、外国語を自信を持って話せるくらいまで学びたいと感じた。
- 大学生を「オンニ(언니)と呼ぶなど、韓国ならではの文化も経験できた。ダイソー(다이소)やOlive youngなど、韓国で人気の店舗にも案内してもらい、若者文化にも触れることができた。

○景福宮(キョンボックン) (左)

韓国・ソウルにある、李氏朝鮮王朝の王宮

○屋台の並ぶ繁華街 (右上)

○食と文化

- 店では店員さんが日本語を話してくれたり英語で教えてくれたり、私が想像してたより暖かい雰囲気でも過ごしやすいかった。
- サムギョプサルやスンドゥブなど韓国料理（右写真）も現地の味を堪能することができた。テーブルには一面に料理が並び、金属製の食器なども特徴的だった。食事の際の副菜は何回でもお替り無料。
- 食品表示の仕方が日本とは異なっていて、アレルギーの人は表示がないことがあったり、水にアレルギーの成分が入っていたりする。
- 買い物中に気づいたのは、日本にはない「2 + 1」の制度があること。
(2つ買うともう1つもらうことができる)



○研修を終えて

- 第3トンネルやDMZの見学を通して見た分断の歴史や国際関係の現実
→テレビで見ていた国際社会の課題が身近になり、もっと深く学び考えたいと思うようになった。
- 現場を実際に訪れることの重要性
→韓国 of 社会文化の中での実体験は、生身の「人」の思いや考えに触れる機会と、知識以上の刺激を与えてくれた。
- 自分の言葉で伝えることの大切さ
→現地の大学生との交流を通して多様な人と対話し、協働することができた。

多様な価値観に触れたこの研修をきっかけにさらに
経験を積み、将来国際的な分野で社会貢献したい！！